



# 千 貴 敷

～ 明日の栄えは我が担う ～

目指す子どもの姿  
自分を磨く子  
ともに高め合う子  
社会を支える子

令和2年8月4日  
嵯峨島小中学校  
校長 竹谷厚則

## 夏休みが始まります

新型コロナによる休校期間を補充するため、夏休みを短くし、今年度は8月4日（火）に終業式を行いました。本校では、休校中も毎日登校し、学習活動を行うことができたため、大きな影響はなく過ごすことができました。

いつもより短い27日間の夏休みですが、学校を離れ、ゆったりと過ごしてほしいと思います。保護者の皆様には、子ども達の健康管理をしていただくとともに、心配なことがあった場合は学校への連絡をお願いします。

終業式では、次のような話をしました。

- (1) 1学期中に自分ができるようになったことを数えてみよう。
- (2) 目標をもって夏休みを過ごそう。
- (3) 命を大切にす行動をしよう。
- (4) 新型コロナの感染対策を行いながら過ごそう。（マスク着用、手洗いなど）

児童が終業式で話した1学期の振り返りを紹介します。（一部を漢字に変換）

## 1学期を終えて

1学期の中で、私が一番印象に残っていることは、長なわです。2年生までは、何回か待たないと跳べませんでした。3年生になって練習をしていくと、あまり待たずに跳ぶことができるようになったので、とても嬉しかったです。



堂々と発表しました

次に、私がかんばったと思うことについて話します。それは、一輪車と幅跳びの学習です。

一輪車の学習では、なかなか乗ることができなかったけれど、諦めずに練習して、少しだけ乗れるようになりました。

幅跳びの学習では、先生方に動画を撮ってもらいながら、どこに気をつければいいかをしっかりと考えながら練習をがんばって、遠くまで跳べるようになりました。

最後に、二学期にがんばりたいことについて話します。私がかんばりたいことは三つあります。

一つ目は長なわです。2学期は間をあけずに連続で跳べるようになるために、がんばって練習したいと思います。

二つ目は一輪車です。自分だけで進めるようになりたいと思います。

三つ目は、早寝早起きです。学校に来るのが遅くて、水やりをすることができないときがあったので、2学期は早寝早起きをして、毎日しっかりとお世話ができるようにならなりたいと思います。

## 海岸清掃

7月に実施予定で、大雨のために延期していた海岸清掃を、8月3日（月）に行いました。夏らしい天気の下、汗をかきながら自分たちが泳ぐ場所を丁寧に掃除しました。



## お世話になりました

養護助教諭の月川佳子先生が、7月31日（金）をもって勤務終了となりました。1年以上の長きにわたって、嵯峨島小中の子ども達の健康に気を配ってくれました。地域の皆様には十分なあいさつができませんでしたので、紙面でごあいさつをいたします。



離任式

「島の暮らしに不安を抱えながら着任した私に優しく接していただき、ありがとうございました。おかげで、島の生活が好きになりました。転出しますが、福江に住んでいるので嵯峨島に遊びに来ます。そのときは笑顔で迎えてください。お世話になりました。」（月川佳子）



## 木口末優先生復帰

ザンビアで途上国支援活動を行っていた木口先生が、8月3日（月）から、嵯峨島小中学校に復帰しました。着任式では、ザンビアの生活の中で気づいたことを、子ども達に話してくれました。貴重な体験をきっと子ども達に伝えてくれると思います。早速元気な笑い声が学校に響き、活気づいています。

